

美術館 だより

Vol.208

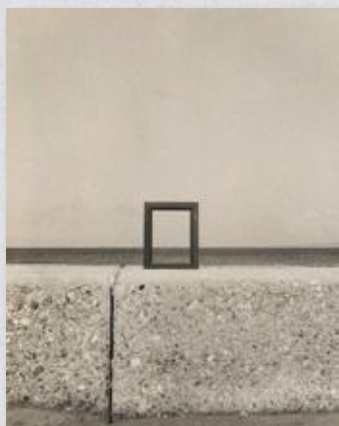
美術館展覧会情報

植田正治写真美術館
SHUJI UEDA MUSEUM OF PHOTOGRAPHY

A・B・C展示室(2・3階)

企画展 植田正治 まなざしの輝き

2026年9月12日(土)ー12月10日(木)



《海辺にて・境港》1952ー53年頃

今回の展覧会では、植田正治のまなざし、視点に着目しながら生み出された多彩なイメージの軌跡をあらためて紹介いたします。

植田の特徴的な視点は戦前から見られ、植田調といわれるユニークなスタイルの重要な要素となっています。なかでも、人物をオブジェのように見立て、砂浜や砂丘に配置した演出写真は植田の写真を語る上で欠かすことができません。ただ、戦前から晩年まで同じまなざし、視点で撮影されたものばかりではありません。近所の弓ヶ浜で撮影された家族写真のほのぼのとしたものから、ファッショ写真の感情を排したスタイリッシュなものまで実に多彩です。

また、戦前から晩年に至るまで、植田の写真は造形的な要素が強く、特徴的な構図、あるいは逆光の効果を活かした作品が多く見られます。風景をモチーフとした、水面、雪面など身の周りの事物にも目を向けています。

さらにユニークであり、造形的なまなざしの延長線上ともいえる作品の数々もあります。写真のための写真ともいえる植田ならではの作品群です。1980年代初めファッショ写真を手掛けて以降、広告の世界からも植田の写真は注目され、以前に比べ「依頼による撮影」が増えたようです。このような状況の一方で、「自由な」、あるいは「私的な」とも感じられる写真が多く撮影されています。

初期から晩年までの作品を通して、植田正治の写真をまなざしや視点をキーワードに三つのセクションに分け紹介いたします。まなざしや視点といった曖昧なテーマをさまざまな年代のイメージで浮き彫りにしつつ、まさに奇跡のような作品の輝きを紹介します。

1階D展示室 写真展のお知らせ

入館料：無料 ただし 2・3階展示室の観覧は有料

- ★二科会写真部鳥取支部展 ― 9月16日(水)～9月23日(水・祝)
- ★第23回美術館友の会写真展 ― 9月25日(金)～10月5日(月)
- ★ペンタックスリコーファミリークラブ写真展
10月7日(水)～10月19日(月)
- ★第35回鳥取県高文連写真部写真展
10月21日(水)～10月26日(月)
- ★サークルU写真展 ― 10月28日(水)～11月3日(火・祝)
- ★第27回植田正治写真美術館フォトコンテスト入賞・入選作品展示
- ★第33回伯耆町写真展 ― 11月5日(木)～12月10日(木)

第33回 伯耆町写真展作品募集

- 対象者 伯耆町在住者、町内勤務者
- テーマ 自由
- 作品サイズ モノクロ、カラーともにA4サイズ
- 申込期限 10月15日(木) 必着
- 展示期間 11月5日(木)から12月10日(木)
- 入賞 最優秀賞(1名)、優秀賞(2名)

ご応募
お待ちしております

詳しくは全戸配布のチラシをご覧ください
美術館へお問い合わせください

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館
TEL:0859-39-8000

メール：bijiutsukan@houki-town.jp

ホームページ：https://www.houki-town.jp/ueda/

■開館時間／10:00～17:00 (最終入館は16:30)

■休館日／火曜日 (祝日の場合は翌日)

町民の方は入館無料です。

(ご来館の際は免許証など住所のわかるものを提示してください)

無料招待券

一本券を切り取ってご利用ください

植田正治

まなざしの輝き

2026年9月12日(土)ー12月10日(木)

※本券1枚ご持参で5名まで無料でご覧いただけます。
休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 9月22日、23日は開館

伯耆町立植田正治写真美術館
伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000